

Mahara マニュアル

ドラフト第1版
(2011年1月7日)

広島修道大学人文学部
大澤 真也

目次

第1章 Mahara とは～eポートフォリオ～

~~第2章 学生を登録してみよう~~

第3章 ユーザとしてできること

プロフィール

マイポートフォリオ

新しいビューを作ろう

グループ

第4章 管理者としてできること

サイト設定

ユーザ

グループ

~~インスティテューション~~

第 1 章 Mahara とは～e ポートフォリオ～

近年ポートフォリオという言葉をよく聞くようになりました。ポートフォリオには様々な形態のものがありますが、一言で言えば成果物（学生であれば学習やサークル活動の記録など）を収集し、自己の省察に役立てることができるものです。評価する側（教育機関であれば教員）にとっては、評価対象となる者の一部分を切り取る（例えば文法項目の小テストの点数など）のではなく、総合的に評価できるというメリットがあります。そのため、大学などの高等教育機関においては、学生の学びを 4 年間という長いスパンで評価できるものとして注目を集めており、学生が就職活動時に自分をアピールするためのツールとして活用することもできます。

ポートフォリオは「書類ばさみ」という意味であり、通常はレポートや提出物をユーザがフォルダーに綴じていく作業のことを指します。ポートフォリオにおけるキーワードは自分の学習成果を**収集**し、それらについて**振り返り**、仲間と**共有する**という 3 つです。これをオンライン化し e ポートフォリオとすることのメリットは、成果物を検索することが容易になる、映像などアナログでは扱えない成果物も蓄積できる、という点に集約できます。この e ポートフォリオを現実のものにしてくれるのが Mahara なのです。

Mahara は、Web ベースの e ポートフォリオシステムです。Moodle と同様、無料で使えますし、オープンソースなので世界中の開発者によって日々改良が進んでいます。Mahara の特徴は**学習者中心**であり、個々の特性に合わせたパーソナルな学習環境を提供できる点にあります。また Mahara の開発者の多くは Moodle の開発にも携わっているため、両者のシステム間における親和性（シングルサインオン等）が高いのも特徴です。その親和性の高さから両者は「姉妹」プログラムであるとも言われています。Moodle と Mahara の違いを一言で言えば、前者は利用する機関（教職員）が中心になってコースを作成し教材等のコンテンツをアップロードしていく LMS（学習履歴管理システム）であるのに対して、後者は学習者が中心になって自由にコンテンツを作成していくシステムであるということです。その特徴に応じて両者を使い分ける必要があるでしょう。

本書の構成

Mahara においてはユーザの活動が中心になります。そこで本書ではユーザとしてできること（第 3 章）、管理者としてできること（第 4 章）の 2 つに分けて見ていきます。まず第 3 章ではユーザとしてできることとして、プロフィール、マイポートフォリオ、グループの 3 つについて見ていきます。簡潔にまとめると、学生が自分に関する情報を記入したり様々なデータをアップロードしたりすることと、SNS 的なものとしてグループを作成（グループの作成は一般ユ

ーザには許可されていない場合があります), あるいはグループに所属して意見交換をすることができます。次に第4章では管理者としてできることとして, サイト設定, ユーザ, グループ, インスティテューションの4つについて見ていきます。簡潔にまとめると, 管理者はサイトの見映えなどの設定に始まり, グループの作成権限 (管理者のみあるいはユーザも可か), パブリックビュー (Mahara ユーザのみあるいはインターネット上のユーザ全員に公開するかどうか), ユーザの追加 (csv ファイルが利用可) や利用停止などのユーザ管理, グループ管理者の割当て, インスティテューションの設定などができます。

第3章 ユーザとしてできること



まずはユーザとしてログインしてみましよう。するとホーム画面が表示されます。ここでは Mahara 上で行われている活動についての最新情報が表示されています (Mahara1.2 では画面が異なります)。があるものは消去できますので、目障りであればクリックして消去しましょう。また何か不明なことがあれば  をクリックすると説明を見ることができます (これらは Mahara 上で共通の動作です)。以下、このホーム画面について簡潔に説明します。



図 ホーム画面

ホーム画面

画面右上

設定

画面右側に「設定」という文字がありますが、ここをクリックすると、パスワードの変更やフレンドの設定などが行えます。フレンドの詳細についてはここでは触れませんが、フレンドになることによって、フレンドだけが見ることのできるビューなどを作成することができます (ビューについては後述)。SNS 的な機能を重視しないのであれば、「誰も私をフレンドとして

追加できません」を選択させましょう。その他、「通知」のタブをクリックすると、Mahara 上の活動をどのように通知して欲しいかについて設定できます (Mixi の設定と似たようなものです)。「活動ログ」(Mahara 上での通知)、「メールダイジェスト」(登録したメールアドレスへ 1 日 1 回メッセージを送信)、「メール」(活動が起こる度にメールアドレスへメッセージを送信) の 3 つからそれぞれ選択しましょう。特に好みが無ければ、「メール」にしておいて構いません。活動が増えてきて受け取るメールが増えてきた場合には「メールダイジェスト」あるいは「活動ログ」にすれば良いでしょう。なお「活動ログ」に設定すると Mahara 上でしかチェックできなくなりますので注意して下さい。

ホーム プロフィール マイポートフォリオ グループ
マイアカウント 通知 インスティテュションメンバーシップ

通知 ¹

あなたがメールオプションのどちらを選択しても、活動ログに通知が記録されます。また、活動ログに記録された通知は自動的に既読にされます。


システムメッセージ* メール
他のユーザからのメッセージ* メール
ウォッチリスト* メール
新しいビューアクセス* メール
インスティテュションメッセージ* メール
新しいフォーラム投稿* メール
フィードバック* メール
グループメッセージ* メール

保存

powered by mahara 使用条件 | プライバシー保護方針 | About | お問い合わせ

図 通知の設定

0

直感的にわかると思いますが、Mahara 上でのメッセージを受け取る場所です。普通のメールと異なるのは、「設定」で「活動ログ」に設定した場合のログもここにメッセージとして届くということです。その場合は定期的に確認するようにしましょう。なお、Mahara 上で相手のプロフィール情報から  [メッセージを送信する](#) をクリックしてメッセージを送った場合にはこのメールボックスにメールが届きます (みなさんが登録したメールアドレスには届きません) ので注意をして下さい。

検索窓

Mahara に登録しているユーザの検索ができます。

画面右



図 基本情報

ここには基本情報が表われます。ログインしている自分について、そしてその下には最近の 10 分間に Mahara にログインした (している) ユーザが表示されます (管理者権限で非表示にすることも可)。

画面中央

ここには最新の情報が表われます。興味があるものがあればクリックしてみましょう。

画面左上

Mahara のロゴの下に「ホーム」を含めて 4 つのタブがあります。ここをクリックすることによって、それぞれのセクションに移動することができます。それではホームを除く 3 つのタブについて見ていきましょう。



図 4 4 つのタブ

プロフィール

ここではユーザの情報を入力していきます。「プロフィール」タブをクリックすると 3 つのメニューが表示されます。

プロフィールを編集する

「私について」をクリックしてユーザの個人情報を入力していきましょう。赤枠に*印が付いているものは入力必須の項目です（これは Mahara 上で共通です。どの項目を記入させるかは管理者の設定によって異なります）。なお、実名でのやり取りを推奨するのであれば、ニックネームは実名で登録させましょう。なお入力が終わったら必ず **プロフィールを保存する** をクリックしておきましょう。なお、その他の「連絡先」、「メッセージング」、「一般」については特に記入しなくても構いませんが、メールアドレスを変更したい場合には、「連絡先」タブからメールアドレスを追加・削除（メールアドレス横の×をクリックします）して下さい。メールアドレスは複数登録可能ですが、**最低1つのメールアドレスは登録しておく必要があります**。

ホーム プロフィール マイポートフォリオ グループ

プロフィールを編集する プロファイルアイコン マイレジュメ

プロフィールを編集する

私について 連絡先 メッセージング 一般

あなたの本名をここに入力してください。あなたがシステム内のユーザに異なる名前を表示したい場合、ニックネーム欄に別名を入力してください。

名*

姓*

学籍番号

ニックネーム

自己紹介

プロフィールを保存する

図 プロフィールを編集する

私について 連絡先 メッセージング 一般

あなたが他のユーザと共有するため、ビューに置かない限り、この情報はプライベート (非公開) となります。

メールアドレス* [X]

メールアドレスを追加する

図 メールアドレスの追加・変更

プロフィールアイコン

最大 5 つのイメージをアップロードできます。ファイルを選択した上でアップロードしましょう。そうするとデフォルトのイメージがユーザ名とともに表示されるようになります。また

ビューごとにイメージを使い分けることができます。なお、デフォルトのイメージでなくても、他のユーザからは見ることができますので注意して下さい。



プロファイルアイコン ①

イメージはありません。

プロファイルアイコンをアップロードする

あなたは最大5つのプロファイルアイコンをアップロードすることができます。アイコンのアップロードするアイコンを1つ選択してください。16x16 から1024x1024 ピクセルの間であなたのアイコンを作

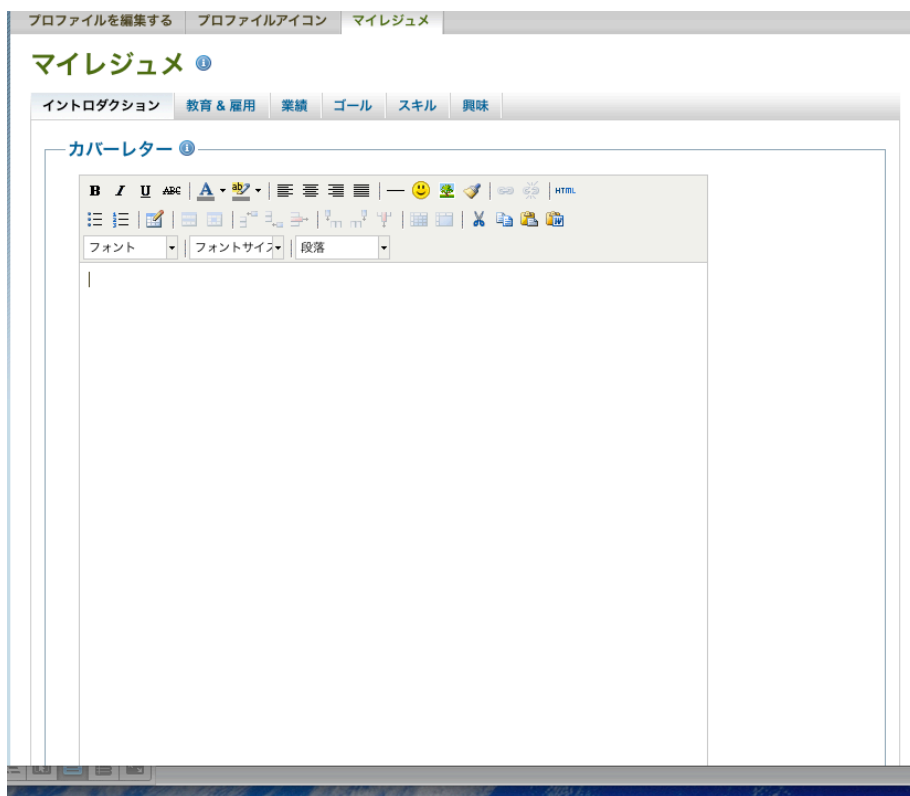
プロファイルアイコン*

イメージタイトル

☒ プロファイルアイコン

マイレジュメ

目標やスキルなどを入力することができます。自分に関連する情報を入力してみましょう。
なおここでも必ず をクリックするのを忘れないように。



☒ マイレジュメ

ここで入力した情報はビューに移さない限り、他人から見ることにはできません（これは Mahara 全てに共通することです）。ただしインターネット上にある情報だということに留意して個人情報や著作権の取扱いには十分注意をするようにしましょう。

マイポートフォリオ

ここにユーザが好きなデータを放り込んでいきます。イメージとしてはオンライン上の USB メモリだと考えて下さい。なお基本的にはデータをアップロードしただけであれば公開されません。それらのデータ（ブログを含めて）をビューに移すことによって、はじめて他人が見ることができるようになります。以下、「ポートフォリオ」をクリックすると表示される各メニューについて説明していきます。

マイビュー

ビューは英語で「見る」という意味ですが、このビューが Mahara を使う上では重要になってきます。イメージとしてはウェブページだと思って下さい。但しウェブページと異なるのは 1 つ 1 つのビューに、それぞれアクセス権の設定ができるということです。つまり、それぞれのビューを誰に見せるかを学習者自身が決めることができるのです。先ほども述べたように Mahara 上にデータをアップロードするだけでは、他の人は見ることはできません。ですからユーザは自分でどのデータをどのビューに載せて誰に見せるかを決める必要があるのです。

「マイビュー」をクリックすると「ダッシュボードビュー」と「プロフィールビュー」の 2 つが既にあると思います。前者はログインした時の最初の画面、後者は自分のプロフィールアイコンをクリックしたユーザが見える画面です。真ん中には「コンテンツおよびレイアウトを編集する」という文字が見えますので、変更したい場合にはここから行きます。また右側にはアクセス権の設定があり、それぞれのビューが誰に対して公開されているかを確認・変更することができます。それでは実際にビューを作成してみましょう。

ホーム プロファイル マイポートフォリオ グループ サイト管理

マイビュー マイコレクション マイファイル マイブログ エクスポート マイプラン

マイビュー

ビューを作成する ビューをコピーする

ダッシュボードビュー

あなたのダッシュボードビューはあなたがログインして最初にホームページ上で閲覧することになるビューです。このビューはあなたのみアクセスすることができます。

コンテンツおよびレイアウトを編集する

あなたのみ、このビューを閲覧できます。

プロフィールビュー

あなたのプロフィールビューはあなたの表示名またはプロフィールアイコンをクリックしたユーザが閲覧することになるビューです。

コンテンツおよびレイアウトを編集する

パブリックアクセス (ログインなし) を許可する

誰がこのビューを閲覧できますか: ログインユーザ

2 ビュー

図 マイビュー

新しいビューを作ろう

まず画面上に見える **ビューを作成する** **ビューをコピーする** のうち「ビューを作成する」をクリックしてみましょう（「ビューをコピーする」については今回触れません）。ビュー作成の流れは「コンテンツおよびレイアウトを編集する」→「タイトルおよび説明を変更する」→「アクセスを編集する」です。

「コンテンツおよびレイアウトを編集する」

画面が上下 2 つに分かれています。上にあるのがビュー上に移動できるもの（アーティファクトと呼びます）で、下にあるのが今作っているビューです。真ん中にある「ビューレイアウトを変更する」をクリックするとカラム数および幅を変更することができます。真ん中の「テーマを変更する」をクリックするとメニューからビューの見映えを変更することができます。右側の「マイビューを表示する」をクリックすると実際の見映えを確認できるので、適宜確認しましょう。



図 コンテンツおよびレイアウトを編集する

ビューにアーティファクトを移動する方法は簡単です。移動したいものを選択して下の画面にドラッグアンドドロップするだけです。そうするとファイルのアップロードなどの画面が表れますので、そこで URL を記入したりファイルを選択したりしましょう。自分のブログや YouTube の映像などいとも簡単にビューに載せることができます。コンテンツとレイアウトが完成したら [次へ: タイトルおよび説明を編集する](#) をクリックしましょう。

「タイトルおよび説明を変更する」

ここではビューに付ける「ビュータイトル」(必須です) および簡単なビューの説明を記入します。「タグ」については検索や整理に便利なので、必要であれば、**英語**や**プライベート**など適宜タグを記入して下さい。また「氏名表示フォーマット」をクリックすることで、ビューにおいて自分の氏名をどのように表示させるか(姓だけ、名だけ、フルネーム、ニックネーム)を決定します。最後に [次へ: アクセスを編集する](#) をクリックして下さい。

タイトルおよび説明を編集する

ビュータイトル *

ビュー説明

タグ

氏名表示フォーマット *

このアイテムに関して、カンマで区切ったタグを入力してください。「プロファイル」タグが付けられたアイテムはあなたのサイドバー

他のユーザがあなたのビューを閲覧する場合、あなたの名前をどのように表示しますか?

[キャンセル](#) [戻る](#) [次へ: アクセスを編集する](#)

図 タイトルおよび説明を編集する

「アクセスを編集する」

最後に、作成したビューを誰が見ることができるかを決定します。「パブリック」(インターネット上の誰でも見れる)、「ログインユーザ」(Mahara にログインしているユーザのみ)、「フレンド」(フレンドを利用している場合はフレンドのみ)、「シークレット URI」(URI を知っている人のみ見ることができる)、あるいは検索窓からユーザを検索して「追加」ボタンをクリックしましょう (パブリックなどの設定どはサイト管理者によって制限されている場合もあります)。また公開期間などが設定できる場合もあり、例えば小テストを行った次の日に解答を閲覧可能にするなどの設定ができます (これもサイト管理者の設定によります)。



図 アクセスを編集する

その他、「コメントを許可する」、「コメントをモデレートする」などをチェックするとビューを見た人からコメントをもらうことができます。コメントをもらいたくない場合はチェックを外しておきます。「コピーを許可する」をチェックしておくと、ビューそのものを他のユーザが丸ごとコピーすることができます（ブログはまた別の設定が必要）。

さあ、これでビューを作成できました。内容はいつでも変更できますから、自分の学習成果が蓄積してきたら、常に編集をしてより完成度の高いビューを作り上げていきましょう。

マイコレクション (Mahara 1.2 には無い機能です)

マイファイル

これがまさにオンライン上の **USB メモリ** です。インターネットに接続できる環境があればどこからでもファイルにアクセスすることができます。「ファイルをアップロードする」をチェックした後、アップロードしたいファイルを選択すると自動的にアップロードされます。なお、ファイルがたくさんになると整理が大変なので、デスクトップと同様、「フォルダの作成」をして分類しておきましょう。繰り返しになりますが、**ここでアップロードしたファイルは**

そのままではユーザ自身しか見ることができません。これを他人に見せる（つまりビューに移す）かどうかはユーザの判断次第なのです。ちなみに右側の「クォータ」とはあなたに割り当てられた容量です。この容量を超えてファイルをアップロードすることはできませんので注意して下さい（容量は管理者がユーザごとに設定することができます）。



図 マイファイル

マイブログ

初期設定では各ユーザに1つのブログが与えられています。複数のブログを使い分けたい（例えばAのブログは全員に、Bのブログはフレンドだけに見せたいなど）場合は、ユーザ自身が「アカウント設定」から設定できます。ここでは初期設定で準備されているブログについて扱います。まずは「設定」ボタンを押して設定をしましょう。ここで「タイトル」およびブログの内容についての簡単な「説明」を記入します。ビュー同様ここでもタグを設定したければ設定しても構いません。終わったら **設定を保存する** を押して設定を保存しておきましょう。



図 ブログ

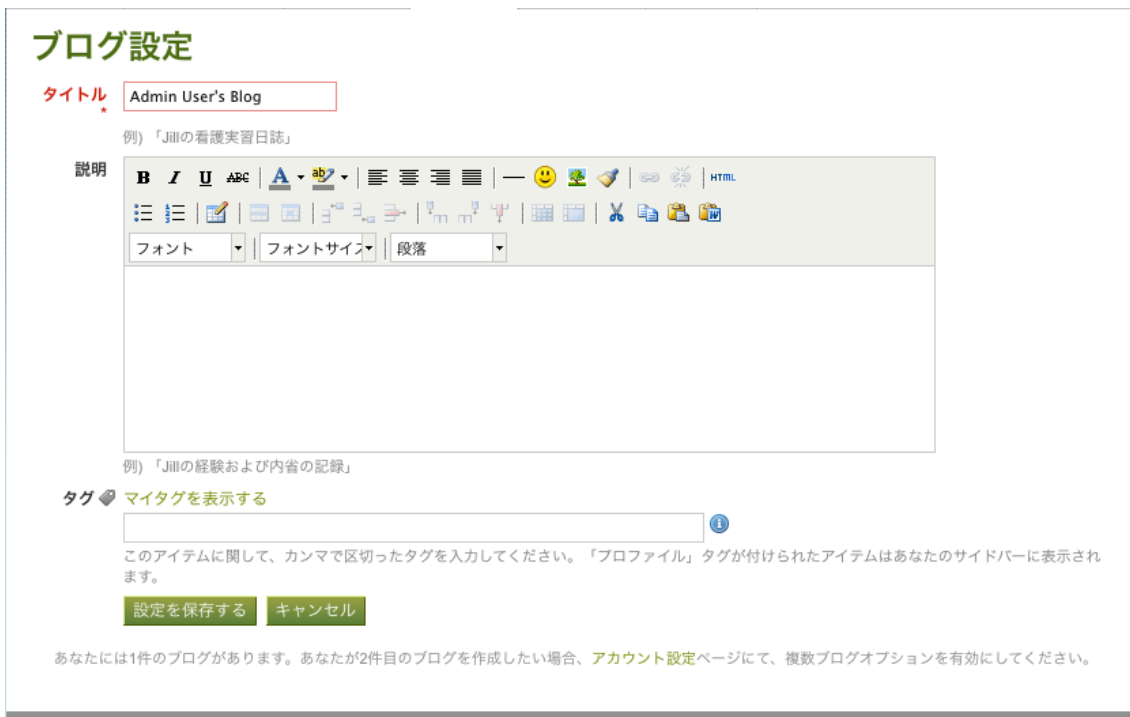













図 ブログ設定

実際にブログを書く時は、**記事を追加する** ボタンをクリックして下さい。「タイトル」を決めたら実施に本文を書いてみましょう。添付ファイルを付けたい場合は、「ファイルを追加する」をクリックしてファイルを選択します。とりあえず下書きだけしてまだ誰にも見せたくない場合は「下書き」の箇所をチェックしておいて下さい。「コメントを許可する」にチェックが入っていると、ブログを見た人からコメントをもらえる場合があります。コメントをもらいたくない場合はチェックを外しておきましょう。完成したら、「記事を保存する」をクリックして保存しましょう。これでブログの完成です。


ブログ「Admin User's Blog」の新しいブログ記事

タイトル*

本文*

B *I* U ABC             HTML

フォント フォントサイズ 段落

タグ  [マイタグを表示する](#)

ⓘ
このアイテムに関して、カンマで区切ったタグを入力してください。

添付ファイル

[ファイルを追加する](#) ⓘ

下書き ⓘ
あなたの記事を下書きにした場合、あなた以外のユーザは記事を観覧することができません。

コメントを許可する
あなたのブログにコメントを許可します。

[記事を保存する](#) [キャンセル](#)

☒ ブログを書く

エクスポート

Mahara 上からデータを移行したい場合に使います。サイト管理者の設定により使えない場合もありますので確認して下さい。

マイプラン (Mahara 1.2 にはありません)

自分が立てたプランについて気軽にメモしてみましょう。[新しいプラン](#) をクリックし記入したら [プランを保存する](#) をクリックして保存しておきましょう。

ここまで見てきて、Mahara のイメージがわいてきたでしょうか。Mahara は基本的にはオンライン上の USB メモリだとイメージしてみましょう。学習者であるユーザはそこに自分の学習成果をどんどん投げ込んでいきます。この時点では、データは自分だけのものです。ある時、これらの成果を特定の誰か（フレンド、ゼミのクラスメート）に見せたいと思うかもしれません。その時にはこれらの成果（アーティファクト）をビューに移しアクセス権を設定すれば、他人が見ることができます。ビュー内のアーティファクトとの配置は柔軟に変更できるので、頑張っで見映えの良いビューを作ってみましょう。

グループ



☒ グループ

マイグループ

Mahara で SNS 的な機能を果たすのがグループです。名前の通りグループを作成、あるいは所属し、グループ内でビューやファイルを共有できます。「マイグループ」タブをクリックすると自分が所属するグループ一覧が表示されます。ユーザ自身もグループを作成できる（管理者しかグループをできない設定にしている場合は表示されません）場合は [グループを作成する](#) をクリックしてグループを作成できます。Mahara 上での活動をコントロールしたい場合は、とりあえずユーザはグループを作成できない設定にしておいた方が良いでしょう。サイトの管理者権限でグループの管理者（つまりグループの設定を変更できる人）を割り当てることができます。

グループを作成してみよう

詳細は省略。「グループ名」および「グループ説明」を記入します。重要なのはグループにはいくつかの種類があることです（どのグループを作成できるかは管理者の設定によります）

ユーザに閲覧可能なビューにするためには（管理者の設定が必要です）、「パブリックに閲覧可能なグループですか」で **Yes** を選んでおいて下さい。全ての設定が終わったら、「グループを保存する」をクリックします。

グループが作成されており、あなたが何かのグループに所属しているなら、グループ名をクリックしてみましょう。

テストグループ

The screenshot shows a web interface for a group named "テストグループ". At the top, there are navigation tabs: "About", "メンバー", "フォーラム", "ビュー", and "ファイル". The "About" tab is selected. Below the tabs, the group information is displayed: "グループ管理者: Admin User (admin)", "グループタイプ: オープンメンバーシップ", "作成日: 2011年 01月 06日", and statistics: "メンバー: 1", "ビュー: 1", "ファイル: 0", "フォルダ: 0". There are two buttons: "編集" (Edit) and "削除" (Delete). Below this is a section titled "Latest Forum Posts" with a message "まだこのグループに投稿はありません。" and a link "フォーラムに移動する". The "Members" section shows a profile for "Admin User" and a link "このグループのメンバーすべてを表示する".

図 グループ画面

「About」

グループの情報です。これもビューですので変更可能です。

「メンバー」

現在所属しているグループのメンバー一覧を見ることができます。ここからメンバーを追加したり削除したりできます。

「フォーラム」

いわゆる掲示板です。グループ内で意見交換を行いたい時に利用します。なお初期設定で既に1つフォーラムがありますので、それを利用して構いませんしテーマごとに使い分けたい場合は **新しいフォーラム** をクリックして新たにフォーラムを追加しましょう。フォーラムにトピックを投稿したい場合はフォーラム名称をクリックして、 **新しいトピック** をクリックして下さい。

テストグループ



図 フォーラムその 1



図 フォーラムその 2

「ビュー」

グループで共有するビューです。ビューの作成方法はポートフォリオの時と同じです。

「ファイル」

グループで共有するファイルです。アップロードの方法はポートフォリオの時と同じです。なお、このファイルはグループのメンバーであれば誰でもアップロードできます。

グループを探す

まだグループに属していない場合はここから探してみましょう。

マイフレンド

自分とフレンドの関係にある人の一覧です。

マイフレンドを探す

Mahara に登録している人を探ことができます。ここから「メッセージを送信する」や「フレンドリクエストを送信する」などを行うこともできます。

- ☑ メッセージを送信する
- ☑ フレンドリクエストを送信する!

図 メッセージのおよびフレンドリクエストの送信

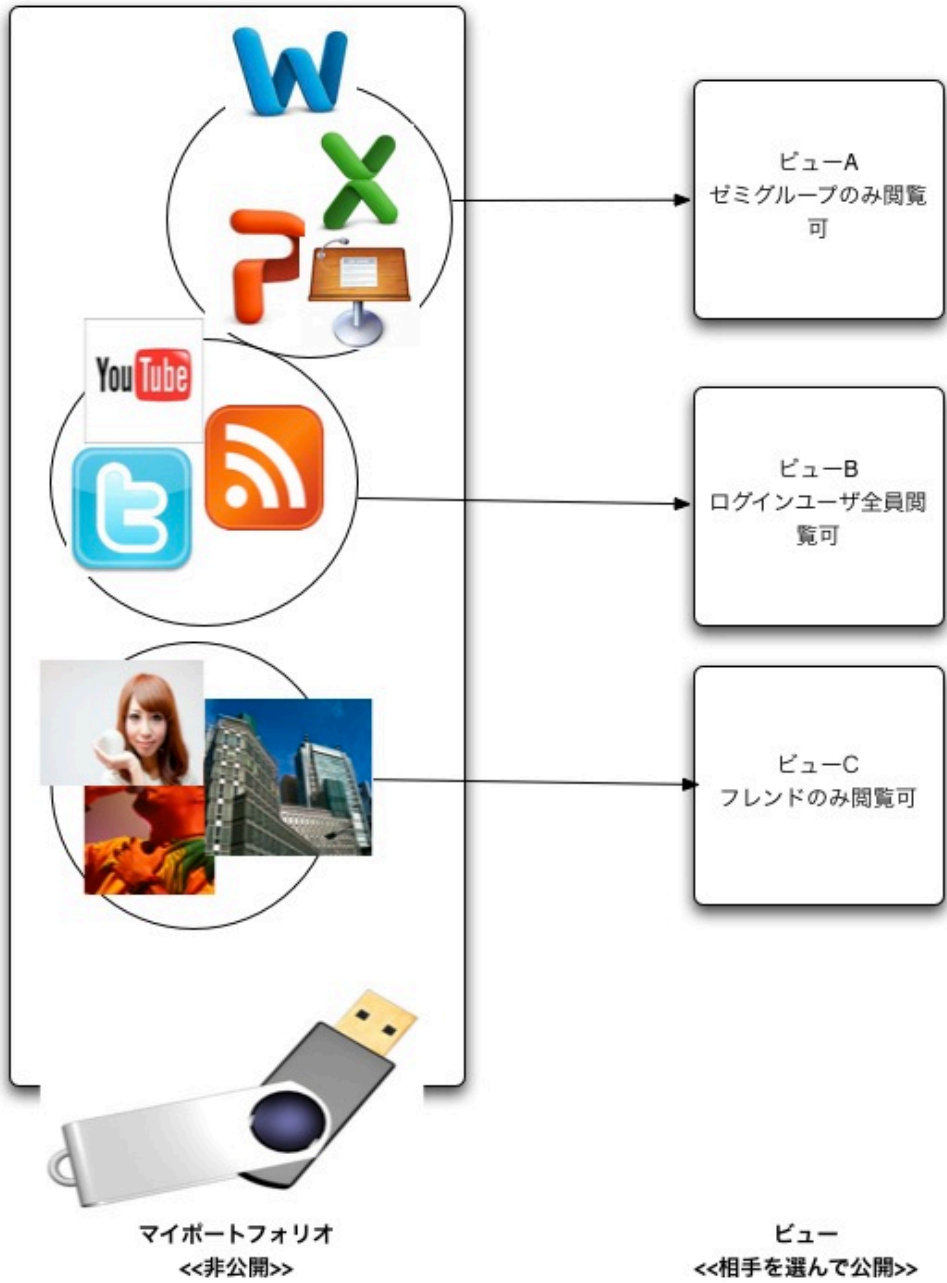


図 マイポートフォリオとビューの関係